



様々な産業の自動化・省力化を通じて
サステナブルな未来を切り開きます

SMC株式会社 太田営業所

太田市



代表者：高田芳樹 住所：太田市下田島町 1052-1
 設立年月日：1959年4月27日 TEL：050-3538-6349
 資本金：610億円 Mail：smc-oota@smcjpn.co.jp
 従業員数：20,619人（連結） URL：https://www.smcworld.com



WEB サイト

● 事業者紹介

圧縮空気を動力源に自動化を行う、空気圧制御機器のメーカーです。急速に変化する激動の時代である今、グローバルネットワークで、より緊密なコミュニケーション、高度な技術サービス、製品の安定供給を行い、お客様の未来の視線とお困りごとを把握することで、お客様の要望や期待に応えます。お客様一人ひとりの声に耳を傾け、迅速かつ的確に対応することが大切だと考えます。

● 経緯・背景

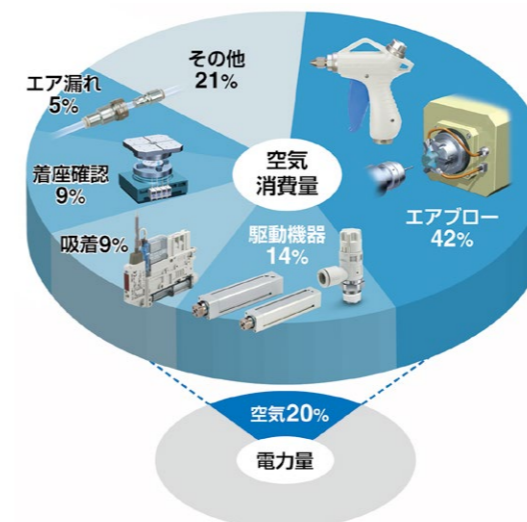
IT化、ロボット化、AIの活用が進み、グローバル化も相まった激動の時代に対して、環境に配慮した製品を供給し、産業の「自動化・省力化」を推進することで、社会全体の「持続可能な成長と技術革新」に貢献しています。そのうえで、経営理念を礎に、事業活動と社会課題の解決をより強く結びつける、4つの重要課題を特定しました。その中の一つである TARGET 01「持続可能な気候変動防止対策」に基づき、製品の小型・軽量化の提案や、省エネ活動を通じたCO2削減の普及活動を行っています。

● 具体的な取組や成果

あらゆる産業機器の自動化に欠かせない主力製品「空気圧機器」の小型・軽量化や省エアシステムの提案で、CO2 排出量削減に貢献

まずは現状把握から・・・省エネ化への第一歩
知識の向上

ご存じですか？ 工場の電力量の約20%は、エア機器で消費されています。主にエアブローによる空気消費量が全体の40%強を占めており、駆動機器（14%）吸着（9%）と続きます。適正な配管システムのサイジングによる効率のよいエアブロー、機器の最適化によって、省エア化を実現できます。



工場の消費電力量の割合

SMCの主力製品である「空気圧機器」は、ロボットをはじめ、工場の生産ラインにおける加工・組付けなどのファクトリーオートメーションや、医療機器、半導体製造装置における自動検査装置など、あらゆる産業機器の自動化に欠かせない機械要素部品です。これらの製品の小型・軽量化や省エアシステムを提案することで、お客様の省エネ活動をお手伝いしています。

また省エネ活動を通して、CO2削減の普及活動も行っています。

省エネ施策を行った会社の成功事例

A社実績
 電力 **3000kW → 1400kW**
 CO2排出量 **1900t/年の削減**
 コスト **4800万円/年の削減**

B社実績
 電力 **10000kW → 7000kW**
 CO2排出量 **3500t/年の削減**
 コスト **9000万円/年の削減**

※A・B社共、コンプレッサ作動時間2000h/年、電力-CO2排出量換算係数0.587kg-CO2/kWh、電力料金15円/kWhで算出
 ※当社調べ

当社にとってのSDGsビジョン

自動化・省力化を通して 持続可能な成長と技術を革新

様々な産業の「自動化・省力化」を通じて、サステナブルな未来を切り拓きます。私たちの理念とSDGsを重ね、「持続可能な成長と技術革新」へと挑みます。

今後の展望と求めるパートナー像

CO2の削減に取り組む 県内工場に省エネを提案

群馬県内に立地する、空気圧機器を使用した自動機を導入している生産工場で、CO2の削減に取り組んでいる企業に省エネの提案を行っていきます。

- 1) 工場内ウォークスルーの実施による現状把握
- 2) 改善を含めた省エネ提案の実施とCO2削減への貢献